



午前6時30分美濃戸山荘出発。ひさびさの重荷でゆっくりと登る。行者小屋に着き、テントを張る。テン場はガラガラ、まー平日ですし、中途半端な時期なのかも。登攀の準備をして取り付けをめざす。



やや急な稜線を乗り越して、最初の岩場下部取り付き点。ペツルのボルトがしっかりと打ち込まれている。バリエーションど初心者の私、手袋でのガチャの操作がままならず、かなりテンパリ気味…



1ピッチ目のリーダーの華麗な登り。すごく簡単そうに見えるのだけど、じっさい自分が登りだすと、アイゼンと手袋での登りがけっこう難しく、またもやテンパリ状態に…セカンドなのに必死で登り2ピッチ目へ。2ピッチ目もぱっとせず、なんとか頂上へ。



阿弥陀岳頂上にて、おニューのロボコップヘルメットが白銀に映えます。お約束の山頂握手を交わし、中岳沢を下り行者小屋の我が家を目指す。夕方から寒さが厳しくなってきた、冬型が強まってきている。神津さん合流。ディナーはボルシチとウォッカではなく、ワインとウイスキー。